

## 100周年記念大村文子基金

### 2020年度 第3回「女子美ベルリン賞」募集要項

---

#### ■ 大村文子基金とは

女子美術大学 100周年記念事業のひとつとして、ノーベル生理学・医学賞を受賞した本学名誉理事長大村 智 博士夫妻による多大なる寄付をもとに設立しました。この基金は、在学生・卒業生の美術活動、制作・研究活動の奨励を主な目的としています。本学ではこの基金を、新しい美の創造者、探求者の育成を支援する女子美の文化事業として、また日本文化、芸術の創造と発展の一翼を担う、文化貢献の一つとして運営しています。

#### ■ 女子美ベルリン賞とは

本学卒業生・大学院生を本学が月間契約しているベルリン「クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエン」のアトリエに3ヶ月間、研究員として派遣し、未来への可能性を期待できるグローバルな人材の育成を図ることを目的とした賞で受賞者数は毎年1名です。また、受賞者には副賞として50万円が授与されます。世界各国の様々なジャンルの芸術家たちが集まるベルリンの豊かな芸術環境の中で、創作・研究活動に専念し、世界中から集まる文化の息吹に触れ、ひらかれた感性で新しい芸術を追求することが期待されます。

#### 「クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエン」

1970年代から様々なアーティストが実験的な活動を行い、ベルリンのアートシーンを牽引してきた歴史的建造物を活用した複合文化施設。広い占有スタジオは、制作のほか現在の社会性および文化的問題に焦点を当てた現代美術のための展示スペースである。ベルリンの活発なアートシーンのなかで、現地クリエイターとの交流やコラボレーションに進んで参加させることを目指している。

---

学校法人 女子美術大学

- 応募資格 ①本学卒業生・修了生(大学院、芸術学部、短期大学部(専攻科含む))または大学院在学学生(\*1)で、研究員として3ヶ月間ベルリンの「クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエン」に滞在出来る者。  
\*1:大学院在学学生は、次頁「大学院在学学生が応募する場合の注意事項」を確認してください。  
②身体的、精神的に健康な状態であること。
- 対象分野 ヴィジュアルアート(ペインティング・彫刻・写真・ビデオアート・インスタレーションアート等)、建築、デザイン、音楽、パフォーマンスアート、リサーチ、キュレーション等
- 賞内容 ①ベルリンの「クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエン」のアトリエに3ヶ月間滞在し、制作・研究を行う。  
②副賞50万円  
※クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエンに滞在できなくなった場合は、受賞を取り消すことがあります。(副賞の返還を含む)
- 受賞者へのサポート内容  
①提供するアトリエ兼住居は、家具調度品、キッチン、冷蔵庫、洗濯機、ベッド、エアコン付き  
②電気代、光熱費、水道代、Wi-Fi 利用料は本学で負担いたします。  
なお、渡航費・海外旅行傷害保険、食費、電話代など任意の費用、その他利用者が負担すべき場合の経費については、本人の費用負担となります。  
③派遣後、希望により本学のギャラリー「JOSHIBI SPACE 1900」にて展示を行なえます。(相模原キャンパス1号館)  
④広報・宣伝の一部サポート。
- 受賞者数 1名 (該当者のない場合があります)
- 派遣期間 2020年7月2日(木)～2020年9月30日(水)  
前任者及び後任者のルームクリーニングのためスケジュールを調整する場合があります。
- 選考方法 書類審査、面接審査  
※応募者多数の場合、書類審査により第一段階審査を行い、第一段階審査合格者に対し面接審査を行う場合があります。  
※選考結果は電子メール/郵便予定
- 選考日程 応募受付 2019年6月14日(金)～6月28日(金)必着  
面接審査 2019年9月12日(木)
- 授賞式 2019年11月～12月 ※女子美術大学 杉並校舎
- 応募書類 ①履歴書  
②これまでの制作・研究活動一覧  
③滞在目的:日本語で800字以内  
④現地での制作・研究活動日程  
⑤ポートフォリオまたは論文集(論文要旨500字以内×2編程度添付)  
⑥外国語能力を示す証明書  
※「応募書類に関する注意事項」をよく読み、準備してください。

◆大学院在学生在が応募する場合の注意事項

- 応募資格 上記の応募資格①②に加え、以下の条件を満たすこと。
  - ③留学期間の前までに、本学大学院に原則として1年間以上在学し、当該課程4単位以上を習得していること。
  - ④保証人の同意が得られること。
  - ⑤研究室の指導教員の許可が得られること。
  - ⑥本学の学費を全額納入すること。
- 応募書類 上記の応募書類①～⑥に加え、以下の書類を提出すること。
  - ⑦海外留学許可願兼保証人の同意書
  - ⑧所属研究領域が発行する推薦書
  - ⑨連絡先シート
- 履修 授業科目の履修については、教育支援センターへ確認してください。教職課程、学芸員養成課程を履修している方は、関連科目、教育実習、介護等体験、博物館実習等の履修方法について、教育支援センターへ確認してください。

□ 受賞後の提出書類

ドイツ語または英語による下記①～⑤の書類

- ①履歴書
- ②これまでの制作・研究活動一覧
- ③滞在目的：日本語で800字以内をドイツ語または英語訳
- ④現地での制作・研究活動日程
- ⑤ポートフォリオまたは論文要旨(ドイツ語または英語にて300語以内×2編程度)

提出先：学生支援センター「女子美ベルリン賞」係へ電子メールにて提出

杉並 グループ/E-mail：[ecp-j@venus.joshiabi.jp](mailto:ecp-j@venus.joshiabi.jp)

相模原グループ/E-mail：[ecp-c@venus.joshiabi.jp](mailto:ecp-c@venus.joshiabi.jp)

締切：2020年1月31日(金)

- ビザ 3ヶ月以内の滞在の場合、日本国国民は長期滞在ビザ不要

□ その他

1. 研究期間中は研究に専念する義務がありますので、下記の理由以外による一時帰国は認められません。一時帰国する場合は、事前に本学に相談してください。無断で帰国された場合はベルリン賞受賞を取り消すことがあります。(副賞の返還を含む)
  - ①家族・親族の結婚式、葬儀等の慶弔事や受賞者本人の健康上の理由、家族の急病等緊急時。
  - ②受賞者本人の研究内容に深く関連し、本人のキャリアアップにつながるような展覧会等に参加する場合であって、本学が承認した場合。  
(原則1回。ただし、自らが企画する個展などを理由とする一時帰国は認められません。)
2. 渡航・制作・研究に必要な情報収集、準備等は、本人が行ってください。
3. 渡独にあたり、海外留学保険に加入する場合は自己負担で加入してください。
4. 帰国後、2ヶ月以内に報告書を本学に提出してください。
5. クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエンよりアーティストインレジデンス利用契約終了の通知があった場合、受賞を取り消すことがあります。(副賞の返還を含む)

## □ 応募書類に関する注意事項

- 応募書類①～④は本学所定用紙を使用してください。本学HPからもダウンロードできます。やむを得ず各自で作成する場合は、同じフォーマットで作成してください。
- 提出方法は郵送または持参とします。なお、郵送の場合は到着確認のため、発送日と氏名を明記の上、応募書類を郵送した旨をメールでご連絡ください。書類が到着しだい折り返し確認メールを配信いたします。  
受賞後のドイツ語または英語による提出書類は電子メールによるものとします。
- 作品の現物、推薦状などの提出は受け付けません。ただし、大学院在學生は所属研究領域が発行する推薦書の提出が必要です。
- 「女子美パリ賞」、「女子美ミラノ賞」との併願はできません。
- 「女子美制作・研究奨励賞」との併願は可能ですが、提出書類はそれぞれに必要です。ただし、「女子美ベルリン賞」の受賞が決まった場合は、「女子美制作・研究奨励賞」は対象外となります。
- 応募書類（ポートフォリオまたは論文集を含む）は、選考後返却します。ただし、受賞者については返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。また、海外在住の方へ書類を返却する場合は国内連絡先住所へ返送いたしますのであらかじめご了承ください。
- **履歴書**

生年月日	西暦で記入してください
学歴	高等学校卒業以降、最終学歴まで西暦で記入してください。
職歴	西暦で記入してください。長期アルバイトも含まれますが、担当した職務を記入してください。
希望する入居期間	2020年7月～9月で支障のある場合のみ記入してください。
語学力	該当する箇所を○で囲んでください。
語学関係の資格等	語学検定のレベル等記載できる方は記入してください。
併願	「女子美制作・研究奨励賞」との併願の有無を記入してください。
- **これまでの制作・研究活動一覧**

これまでの作品制作や研究活動およびそれらの展示・発表などについて記入してください。
- **滞在目的** ベルリンの滞在目的について、要約200字以内、本文800字以内で記入してください。
- **現地での制作・研究活動日程**

ベルリン滞在中の制作・研究活動について、どのように計画しているかがわかるように記入してください。
- **ポートフォリオまたは論文集**
  - ・ポートフォリオはA4ファイルまたはA3ファイル1冊とします。なお、A3ファイル提出でベルリン賞受賞決定の場合は、本学相模原図書館での保管の関係上、A4ファイルを改めてご提出いただきます。
  - ・ファイルの提出に加えてCD、DVDを添付する場合、作品は3分以内とし、コンテンツを用紙一枚（A4またはA3ファイル判）にプレゼンテーションしてください。また、OS、対応ソフト、バージョンについても記載してください。
  - ・論文集の場合、論文要旨1,000字程度を添付してください。
- **外国語能力を示す証明書**

外国語能力を証明する書類がある方は証明書のコピーを提出してください。

TOEFLスコア(2年以内に受験したもの)、ドイツ語中級統一試験(ZMP)、ドイツ語上級統一試験(ZOP)、ドイツ語小ディプロム試験(KDS)、ドイツ語大ディプロム試験(GDS)、ドイツ語能力判定テスト(TestDaf)等の合格がわかるもの。

□ 個人情報の取り扱いについて

- ・応募者の個人情報については、選考とそれに必要な諸連絡の送付に使用いたします。
- ・本学広報媒体(印刷物、電子媒体含む)・授賞式配付資料及び女子美術大学同窓会広報媒体(印刷物、電子媒体含む)に氏名・略歴・受賞作品画像・顔写真等を掲載いたします。受賞者のポートフォリオ、論文要旨は、大村文子基金授賞式、および本学相模原図書館で本学関係者・学生等が閲覧できるようにし、クストラウム・クロイツベルク／ベタニエンに送付いたします。

※ 応募者は上記の条件に同意したものとみなします。

□ 送付先/問合せ先

〒166-8538 東京都杉並区和田 1-49-8

女子美術大学・女子美術大学短期大学部 学生支援センター「女子美ベルリン賞」係

TEL:03-5340-4507/FAX:03-5340-4612/E-mail: ecp-j@venus.joshiabi.jp